

新規事業評価調書

【砂防事業】

柏原東谷川

県土整備部
土木局 砂防課

投資事業評価調書（新規）

| | | | | | | |
|---|---|---------------------------|--|--------|----------------|--------|
| 部課室名 | 県土整備部土木局 砂防課 | 記入責任者職氏名 (担当者氏名) | 砂防課長 高谷和彦 (主幹 (防災担当) 小倉正大) | 内線 | 4459 (4467) | |
| 事業種目 | 事業名 | 事業区間 | 総事業費 | 内用地補償費 | 着手予定年度 | 完了予定年度 |
| 砂防事業 | 通常砂防事業 かしはらひがしだに 柏原東谷川 | 川辺郡 猪名川町 かしはら 柏原 | 1.2億円 | 0.1億円 | 平成29年度 | 平成33年度 |
| 事業目的 | | | 事業内容 | | | |
| <p>当地区は、土石流発生の危険性が高いことから、土砂災害警戒区域となっており、保全対象は人家19戸、県道、町道がある。</p> <p>そのため、地域の人命・財産を守り、安全・安心な暮らしを支えるために、「第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画(H26～H30)」に基づき、砂防事業を実施する。</p> | | | <p>砂防えん堤工 1基 (高さ 9.0m, 延長 60.0m) [負担割合] 国・県：各50%</p> | | | |
| 評価視点 | 評価結果の説明 | | | | | |
| (1) 必要性 | <p>① 柏原東谷川は、(一)淀川水系柏原川に流入する土石流発生の危険性が高い溪流(大島小学校より北東へ約2.3km)である。</p> <p>② 近年の降雨により溪岸の侵食の浸食が進み、倒木も多発発生するなど、流域の荒廃が進行している。</p> <p>③ 溪床には土砂が厚く堆積し、多量の土砂が流出する可能性があり、谷出口には人家があることから、土砂災害の危険性が高い。</p> | | | | | |
| (2) 有効性・効率性 (執行環境状況) | <p>① 警戒避難体制の整備に加え、ハード整備により土砂災害対策の充実を図り、地域の安全・安心な暮らしの確保に大きな効果がある。</p> <p>② 地元要望が強く、工事用進入路の確保など、工事に対する地元の理解が得られていることから、円滑な事業執行が可能である。</p> | | | | | |
| (3) 環境適合性 | ① 地山の改変を最小限にとどめ、環境保全に努める。 | | | | | |
| (4) 優先性 | ① 保全対象には人家19戸があるほか、(一)島川原線、町道がある。また、溪岸の侵食が進み、流域の荒廃が進行していることから、早期事業着手を図る。 | | | | | |

よど かしはら かしはらひがしだに かわべ いながわ かしはら
 (一)淀川水系柏原川 柏原東谷川 通常砂防事業 (兵庫県川辺郡猪名川町柏原)

○現状の危険性:倒木・崩壊等、流域の荒廃が著しいため、今後の降雨で土石流の発生により人家、
 県道(迂回路無し)、町道等に被害のおそれがある。

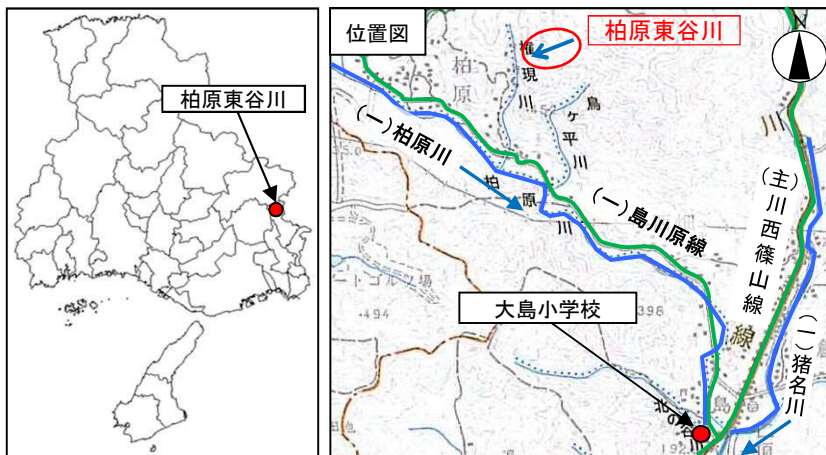
○保 全 対 象:人家19戸、(一)島川原線(411m)、町道

○全体事業費:120百万円(H29~H33)

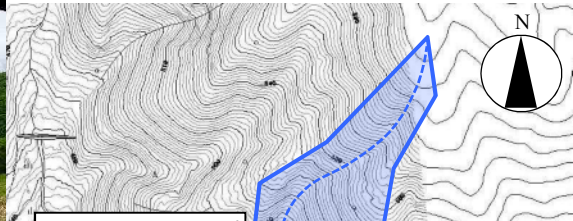
流域面積 A=0.05km²
 事業内容 (全 体) えん堤1基



えん堤工 H=9.0m、L=60.0m



保全対象人家(対岸より)



全景



(一)島川原線【迂回路無し、バス路線】

